

歯科材料 5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 歯科セラミックス用接着材料 70815000  
**ビューティボンド マルチ PR プラス**

**【禁忌・禁止】**

本材又は記載の成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

**【形状・構造及び原理等】**

[成分]

| 性状 | 成分                            |
|----|-------------------------------|
| 液  | 無水エタノール、表面処理材（シランカップリング材）、その他 |

[原理]

本材に含まれるシランカップリング材の作用を、併用するビューティボンド マルチに含まれる接着性モノマーが促進することにより、陶材、セラミックス又は無機物フィラーを含むレジン系材料の無機質表面を改質し、接着性を高める。

**【使用目的、効能又は効果】**

歯科用セラミックスで作製した歯科修復物又は装置の接着に用いる。

**【品目仕様等】**

| 項目  | 仕様                                                                                 |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 接着* | 引張接着強さ<br>(37±2℃、24 時間水中浸漬後)<br>対歯科金属セラミック修復用陶材 5MPa 以上<br>対歯科充填用コンポジットレジン 5MPa 以上 |

※接着体として歯科充填用コンポジットレジンを使用。

**【操作方法又は使用方法等】**

[本材と併用する材料]

歯科用象牙質接着材：「ビューティボンド マルチ」

歯科充填用コンポジットレジン：「ビューティフィル II」、  
「ビューティフィル フロー」、  
「ビューティフィル フロー プラス」

歯科用色調遮蔽材料：「ビューティフィル オペカー」

[本材に使用する機械及び器具]

- 1) ハロゲン照射器  
ハロゲンランプを光源とし、有効波長域 400～500nm の放射照度が 500mW/cm<sup>2</sup> 以上である歯科重合用光照射器
- 2) LED 照射器  
青色 LED（照射器発光スペクトルに単一ピークあり）を光源とし、有効波長域 440～490nm の放射照度が 1000mW/cm<sup>2</sup> 以上である歯科重合用光照射器：「キュアノス」、「ブルーショット」
- 3) プラズマーク照射器  
有効波長域 400～500nm の放射照度が 1000mW/cm<sup>2</sup> 以上である歯科重合用光照射器：「アポロ 9 5 E」
- 4) 光照射時間  
光照射時間は歯科重合用光照射器の放射照度や波長分布に応じて変更が必要なことがあります。

歯科重合用光照射器と光照射時間（重合時間）の関係

| 歯科重合用光照射器                                   | 光照射時間 |
|---------------------------------------------|-------|
| ハロゲン照射器                                     | 10 秒間 |
| LED 照射器<br>(キュアノス 標準モード)<br>(ブルーショット ハイモード) | 5 秒間  |
| プラズマーク照射器<br>(アポロ 9 5 E)                    | 6 秒間  |

[操作方法]

歯科金属セラミック修復用陶材、歯科充填用コンポジットレジン等（アルミナ、ジルコニアを除く）

1) 前処理

口腔内使用の場合

接着させようとする被着面を歯科用研削材（ダイヤモンドポイント等）で粗造化し、水洗、乾燥を行います。

口腔外使用の場合

接着させようとする被着面を歯科用研削材（ダイヤモンドポイント等）で粗造化するか、50～100μm のアルミナ粒子により約 0.1～0.2MPa のゲージ圧でサンドブラスト処理を行って粗造化し、水洗し、乾燥を行います。

2) 被着面処理

別売のビューティボンド マルチを松風 V ディッシュに適量採取し、マイクロブラシファインを用いて被着面全体に充分に塗布し 10 秒間放置します。本材（PR プラス）を松風 V ディッシュに適量採取し、マイクロブラシファインを用いてビューティボンド マルチ処理面に充分に塗布しつつ 5 秒以上こすり処理を行います。その後、処理面の液を飛散させない程度のエア乾燥を約 3 秒間行った後、さらにエアを強めて充分に乾燥します。

3) 光重合

歯科重合用光照射器を用いて光照射を行います。

4) 光重合型歯科充填用コンポジットレジンの充填・重合・形態修正及び研磨

使用する光重合型の歯科充填用コンポジットレジンの添付文書等に従って、ペーストの準備、充填及び形態付与、ペーストの光重合、形態修正及び仕上げ研磨を行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) マイクロブラシファインは感染防止のため、再使用しないこと。
- 2) 採取後の本材は、感染防止のため同一患者のみに使用すること。
- 3) 本材は揮発成分を含むため、採取後直ちに容器を密栓し、採取物はすみやかに使い切ること。
- 4) ビューティボンド マルチ以外の接着材との併用は避けること。
- 5) 照射光は直視を避けて、保護眼鏡等を使用すること。
- 6) 処置する際は、排唾管やバキュームを作動させ、口腔内の水、唾液などを吸引すること。
- 7) 本材を塗布した修復物の被着面は接着前より汚染されないよう注意すること。もし、唾液・血液等で汚染された場合には、中性洗剤を用いて超音波洗浄を行い、流水下で水洗した後、再度本材を塗布すること。また口腔内での使用の場合には、アルコール綿球で清掃後、再度本材を塗布すること。

**【使用上の注意】**

1) 使用注意

- ①本材は、可燃性であるため必ず火気を避けて使用すること。
- ②本材を使用する際には、適切な換気（1 時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- ③本材は【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ④本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ①併用する「ビューティボンド マルチ」の添付文書を必ず読むこと。
- ②本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれなどの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ③本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれなどの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ④本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- ⑤本材はエタノールを含んでいるため、換気のよい場所で使用すること。万一本材の蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で暖かくして休憩すること。
- ⑥本材が患者の目や皮膚、あるいは衣類に付着しないような措置を講じること。皮膚や衣類に付着した場合は、直ちにアルコール綿等で拭き取ること。

⑦本材との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用などの防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合にはすぐに、アルコール綿等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本材の直接的な接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で充分洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

3) その他の注意

本材に使用している成分を使用した類似品で、発赤、腫脹及びしびれの過敏症状が現れたことがあります。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ・ 本材は、高温、多湿、直射日光、火気等を避けて、室温（1～30℃）で保管すること。
- ・ 本材は、同一保管庫に大量に保管しないこと。
- ・ 本材は、使用后、速やかに蓋をよく閉めて保管すること。
- ・ 本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・ 本材は歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔使用期限〕

本材は包装、容器に記載の使用期限※までに使用すること。

〔記載の使用期限は、当社データによる〕

※(例)  YYYY - XX は→使用期限 YYYY 年 XX 月末日を示す)

【包装】

〔単品包装〕

ビューティボンド マルチ PRプラス 5 mL 1本

〔関連商品〕

- 1) ビューティボンド マルチ 6mL
- 2) マイクロブラシファイン 100本 1組
- 3) 松風Vディッシュ 25個

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 製造販売元 | 株式会社 松風                     |
| 住所    | 〒605-0983<br>京都市東山区福稲上高松町11 |
| 電話番号  | 075-561-1112                |
| 製造元   | 株式会社 松風                     |